

# 役員等選任規程

令和 8 年 2 月 8 日改正（全部改正）

## 第1章 総則

（目的）

第1条 本規程は、一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会（以下「本会」という。）の役員等の選任に関し、定款第 25 条および第 26 条の定めに基づき、必要な手続および基準を定めることにより、本会の公正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。

（選任方法の原則）

第2条 本会では、選挙による役員等の選任は行わず、理事会の推薦を経て総会の承認をもって選任する。

（用語の定義）

第3条 本規程において使用する用語の定義は、組織運営規程第 3 条に準ずるものとする。

## 第2章 役員等

（役員）

第4条 本会に理事および監事を置く。理事の定数は組織運営規程に定める範囲内とし、総会の決議により選任する。

2 理事の中から、会長、副会長、常務理事を理事会において選任する。

（職務者）

第5条 役員以外に、部門長、副部門長、事務局員、会計等の職務者を置くことができる。

2 前項以外の職務者を置く場合は、会長が必要と認め、理事会の決議を経るものとする。

（関係団体の役員等）

第6条 日臨技およびその他の関係団体の役員並びに代議員は、理事会で選任する。

（資格要件）

第7条 役員等は、本会会員であることを要する。

2 監事は、前項に加え理事経験があることを要する。

3 部門長は、日臨技北日本支部部門員を兼ねるため、次の要件を満たすものとする。

- (1) 日臨技生涯教育研修制度終了者。
- (2) 学会発表経験者。
- (3) 都道府県技師会での学術活動経験者。

（任期）

第8条 役員等の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

2 任期中に退任した場合、後任者の任期は前任者の残任期間とする。

（職務権限）

第9条 役員等の職務は、別に定める職務権限規程による。

（報酬および費用）

第10条 役員等の報酬および費用は、別に定める役員等の報酬および費用に関する規程による。

### 第3章 選出手続き

(理事の選出)

第11条 理事は、各地区から7名以上8名以内を選出するものとし、定数は定款および組織運営規程に定める範囲内とする。

2 選出は次の順により行う。

- (1) 会員への公募。
- (2) 現職理事の推薦。
- (3) 施設指名。

(監事の選出)

第12条 監事は、地区にかかわらず、理事経験者の中から2名を理事会で選任する。

(職務者の選出)

第13条 職務者は、地区にかかわらず選出することができる。

2 部門長は、原則として前年度の副部門長が務める。ただし続投できない場合は、次の順により選出する。

- (1) 会員への公募。
- (2) 各部門の推薦。
- (3) 施設指名。

3 副部門長は、次の順により選出する。

- (1) 会員への公募。
- (2) 各部門の推薦。
- (3) 施設指名。

4 事務局員は、原則として前年度の事務局長が務める。

5 会計は、次の順により選出する。

- (1) 会員への公募。
- (2) 施設指名。

(推薦による選出)

第14条 推薦による選出は、推薦者の判断に委ねる。

2 推薦された者には速やかに通知し、就任の意思確認を行う。

3 推薦された者は辞退することができる。

(施設指名)

第15条 公募および推薦で定数を満たさない場合、欠員枠について施設を指名して選出することができる。

2 施設指名は、地区ごとに別表に定める基準により行うものとする。

3 会員数は、選出委員会設置時点のものとし、必要に応じて、各施設に公開するものとする。

4 施設指名は、施設番号の若い順に行うものとする。ただし、会員数の変更により施設番号の順序が変更された場合は、前年度に指名された施設を除外し、変更後の順序に基づき次順位の施設を指名する。

5 指名された施設は、速やかに役員等を選出する。

6 施設指名による選出者は、当該施設の責任において選出されたものであり、原則として候補者とする。

(欠員補充)

第16条 役員等に欠員が生じた場合は、速やかに後任者を選出する。承認手続きについては、別に定める組織運営規程による。

2 後任者の選出方法は、次の各号のいずれかとし、理事会の決議によって決定する。ただし、施設指名

により選出された者の後任者については、当該施設から選出するものとする。

- (1) 会員への公募。
- (2) 現職理事の推薦。
- (3) 施設指名。

## 第4章 選出委員会

(選出委員会)

第17条 本会は、役員等を選出する機関として、選出委員会を設置することができる。

2 選出委員会は、会長、副会長および常務理事で構成する。ただし、会長が必要と認めた場合、理事を招集することができる。

3 選出委員会は、役員等の改選年度前に設置し、第3章の定めに従って候補者を選出するものとする。

4 公募または推薦により選出された候補者に対しては、選出委員会の決議後、速やかにその旨を通知する。

5 前項の候補者は、通知を受けた日から起算して10日以内に、口頭または電子的手段により承諾の意思を表明するものとする。

6 施設指名により選出された候補者については、当該施設の意思に基づく選出であるため、通知および承諾の意思確認を要しないものとする。

7 役員等の選出は、総会開催日の30日前までに完了するものとする。

8 役員等の選出にあたっては、現職役員等の続投の意思を確認のうえで行うものとする。

9 選出委員会は、議事録を作成し、事務局にて保管するものとする。

## 附則

(施行日)

附則第1条 本規程は、令和8年2月8日から施行する。

(旧規程の廃止)

附則第2条 本規程の施行に伴い、従前の「役員選任規程」(昭和63年11月19日制定、平成24年2月26日一部改正、平成25年4月1日一部改正)は廃止する。

(規程の改廃)

附則第3条 本規程の改正または廃止は、理事会の決議を経て行うものとする。

(改正履歴)

附則第4条 本規程の改正履歴は、改正日および改正内容の概要を記載した表により、附則に続けて記載し管理するものとする。別表の改訂についても、附則の改正として記録する。

改定日	改正内容	改正箇所
昭和63年11月19日	制定	—
平成24年2月26日	一部改正	改正内容不詳
平成25年4月1日	一部改正	改正内容不詳
令和8年2月8日	全部改正	全体、「役員選任規程」から「役員等選任規程」へ名称変更を含む

※ 平成24年および平成25年の改正については、改正日が記録されているものの、改正内容および改正箇所の記録が現存していないため、詳細は不明である。

(試行的運用)

附則第5条 本規程による施設指名方式は、令和8年2月8日に施行し、令和8年度の役員等選出より適用するものとする。令和10年度の役員等選出に先立ち、実施状況を踏まえて理事会にて見直しを行うものとする。

別表 施設指名基準

施設会員数	地区	指名対象	指名施設数	施設からの 選出人数	備考
2名以上	北地区	理事	最大5施設	原則1名	必要枠数に応じて調整
2名以上	南地区	理事	最大5施設	原則1名	必要枠数に応じて調整
10名以上	北地区 南地区 (合計)	理事	最大5施設	原則1名	必要枠数に応じて、 地区均等配分
10名以上	全県	部門長 副部門長	必要数 (最大18名)	複数名可	同一部門において 部門長と副部門長 は原則異なる施設 から選出
上位第1位・ 第2位	全県	会計	各1施設	1名	必要枠数が1枠の場 合、第1位の施設か ら選出